

## ■北海道SDGs推進ネットワークの会員 (R5. 12. 31現在 ; 2,408団体等)

### 振興局別

	(R4. 12. 31)	(R5. 12. 31)
空知	54	49
石狩	1,459	1,224
後志	150	136
胆振	138	122
日高	8	7
渡島	85	77
檜山	11	10
上川	232	219
留萌	11	9
宗谷	27	23
オホーツク	39	38
十勝	63	48
釧路	73	61
根室	22	18
道外等	36	28
計	2,408	2,069

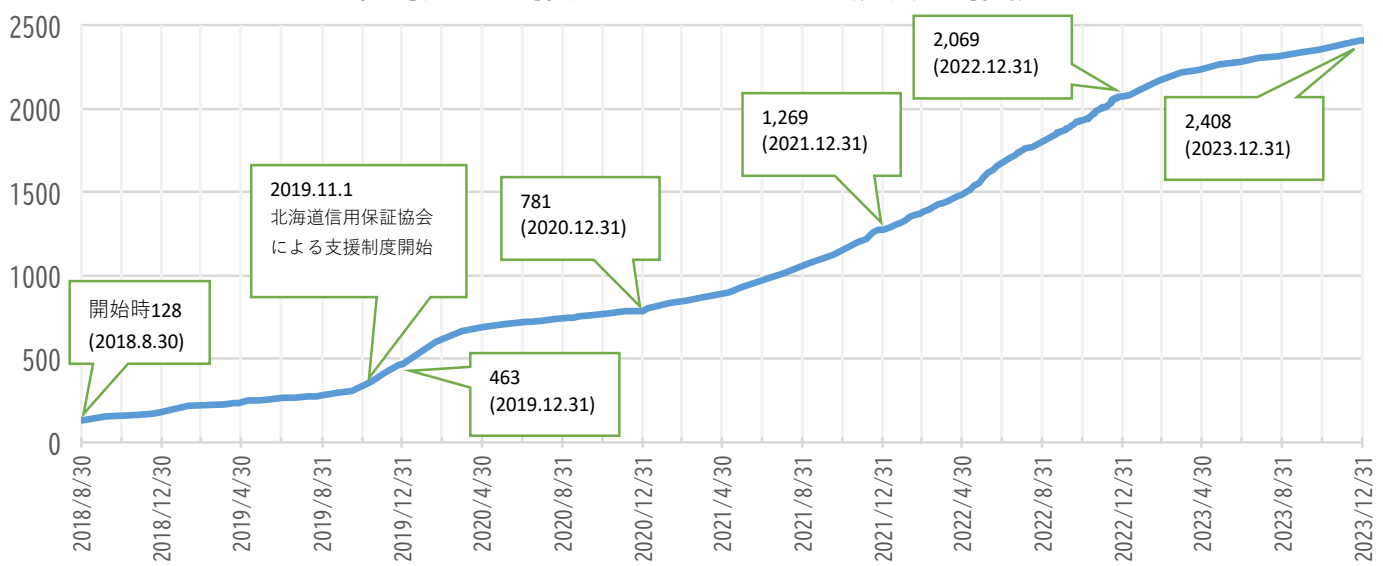
### 業種別 (日本標準産業分類)

	(R4. 12. 31)	(R5. 12. 31)
A. 農業, 林業	18	14
B. 漁業	0	0
C. 鉱業, 採石業, 砂利採取業	2	2
D. 建設業	568	490
E. 製造業	182	162
F. 電気・ガス・熱供給・水道業	5	5
G. 情報通信業	77	63
H. 運輸業, 郵便業	111	99
I. 卸売業, 小売業	384	318
J. 金融業, 保険業	39	35
K. 不動産業, 物品賃貸業	168	127
L. 学術研究, 専門・技術サービス業	135	122
M. 宿泊業, 飲食サービス業	57	44
N. 生活関連サービス業, 娯楽業	60	44
O. 教育, 学習支援業	38	36
P. 医療, 福祉	109	94
Q. 複合サービス業	4	4
R. サービス業 (他に分類されないもの)	269	233
S. 公務 (他に分類されるものを除く)	94	94
T. 分類不能の産業	1	1
個人	87	82
計	2,408	2,069

### 区分別

	(R4. 12. 31)	(R5. 12. 31)
個人	119	114
企業	1,957	1,650
NPO・NGO	34	34
団体	108	104
教育・研究機関	33	33
行政機関	94	94
その他	63	40
計	2,408	2,069

### 北海道SDGs推進ネットワーク会員数の推移



# 北海道SDGs推進ネットワークの状況(②活動内容)

資料3-3

## ■会員の取組状況の見える化～道のHPで公開

- ・ R5. 10. 25～11. 17の期間でネットワーク会員(2,350会員)を対象にSDGsの取組状況調査を実施。182会員から回答。
- ・ 様式1：会員単独での取組状況について～131会員
- ・ 様式2：会員同士の連携の取組状況について～7会員
- ・ 様式3：取組には至っていない会員からの状況報告～44会員
- ・ **公開を希望する85会員の取組を道のHPで公開。**  
(※昨年度公開希望：71会員↑)

会員の取組とゴールの関連

1 貧困をなくそう	27	6 安全な水とトイレを世界中に	26	11 住み続けられるまちづくりを	79	16 平和と公正をすべての人に	28
2 飢餓をゼロに	20	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	52	12 つくもの責任	58	17 パートナリシップで目標を達成しよう	57
3 すべての人に健康と福祉を	51	8 持続可能な経済成長	54	13 気候変動に具体的な対策を	62	合計(延べ)	792
4 質の高い教育をみんなに	58	9 産業と革新性の基盤をつくろう	39	14 海の豊かさを守ろう	51	昨年度合計	819
5 ジェンダー平等を達成しよう	33	10 人や国の不平等をなくそう	37	15 陸の豊かさも守ろう	60		

振興局別	
石狩	98
空知	7
後志	7
胆振	5
日高	2
渡島	9
檜山	1
上川	18
留萌	2
宗谷	2
オホーツク	5
十勝	13
釧路	7
根室	1
道外	5

振興局合計	182
昨年度合計	200

業種別	
A. 農業, 林業	0
B. 漁業	0
C. 鉱業, 採石業, 砂利採取業	0
D. 建設業	44
E. 製造業	17
F. 電気・ガス・熱供給・水道業	0
G. 情報通信業	8
H. 運輸業, 郵便業	2
I. 卸売業, 小売業	13
J. 金融業, 保険業	11
K. 不動産業, 物品賃貸業	5
L. 学術研究, 専門・技術サービス業	5
M. 宿泊業, 飲食サービス業	0
N. 生活関連サービス業, 娯楽業	3
O. 教育, 学習支援業	3
P. 医療, 福祉	8
Q. 複合サービス業	1
R. サービス業(他に分類されないもの)	25
S. 公務(他に分類されるものを除く)	37
T. 分類不能の産業	0
個人	0
合計	182
昨年度合計	200

## <会員向けセミナーの開催>

- ・「SDGs×北海道セミナー2024」をR6.1.22に開催(参加154人)
- ・北大、JICA北海道との共催
- ・今年度は若者世代のSDGsの取組にスポットを当てた内容とした。

## <メールマガジンの発行>

- ・R5.4月～R6.1月までの間、11本配信。
- ・メールアドレスを登録している会員(約2,300人)に情報共有。



**SDGs x HOKKAIDO SEMINAR 2024**

**と き** 1/22(月) 14:00～16:00

**と ころ** 北海道大学 学術交流会館  
札幌市中央区北8西5 北大正門そば  
(※ハイブリッド開催 (Zoom))

**基調講演 講師**  
株式会社ウエカツ水産 代表取締役  
**上田 勝彦 氏**

元漁師、元水産庁職員という経歴の持ち主  
現在は「魚の伝道師」として様々な形で  
魚食文化の普及に尽力している

温暖化の影響による水産資源の現状から  
未利用魚の有効活用方法、おいしいお魚の  
食べ方まで幅広くお話いただきます

お申込みは  
こちら  
1/22(月)  
正午まで

お申し込みは  
こちら  
1/22(月)  
正午まで

「SDGs×HOKKAIDO SEMINAR 2024」は北海道との包括連携協定に基づく取組の一環として、北海道大学及びJICA北海道と開催するものです。

**プログラム**

14:00 開会  
14:10 基調講演「海・人・魚が共に生きる条件を考える  
～日本の水産業にみられる持続性と非持続性」  
株式会社ウエカツ水産 代表取締役 / 東京海洋大学 客員教授  
上田 勝彦 氏  
14:45 SDGsに関する取組発表  
JICA北海道 北海道大学大学院生 北海道剣淵高等学校生徒  
15:30 パネルディスカッション  
16:00 閉会

**SDGsに関する取組発表**

**国際協力機構 JICA 北海道 村上 万龍 氏**  
テーマ 海外ボランティア体験談 in セントルシア

北海道大学水産科学院修士課程在学中に、同大学とJICAの大学連携ボランティア協定の下、JICA海外協力隊としてセントルシアに派遣され、水産開発分野における業務に携わられたご経験に基づき、水産分野での研究や派遣先での活動等についてお話いただきます。

**国立大学法人北海道大学 菅野 隼人 氏 (国際食資源学院)**  
テーマ 海の豊かさを育てよう!  
**小南 彩夏 氏 (水産科学院)**  
テーマ 海苔の持続的な生産を目指した新しい品種の開発

菅野氏からは、「大きき制限」による漁業管理で、持続的な漁業生産の実現を目指すことをテーマとした研究についてお話いただきます。  
小南氏からは、スズビノリの生産量増加に向けた遺伝子発現制御機構の解明とゲノム編集による新品種開発についてお話いただきます。

**北海道剣淵高等学校 チーム名 未来のしんろ系列**  
テーマ 北海道発食文化のモデルづくり

SDGs目標2「飢餓をゼロに」を達成するため、ウナギの代替食料として、ナマズを飼育・繁殖させる研究に取り組んでいる北海道剣淵高等学校3年次4名からなるチームです。  
この研究は、2022年度 SDGs Quest みらい甲子園 北海道大会においても企業賞を受賞しており、ナマズ・ドジョウを活用した食文化を町に生み出すことを最終目標と位置づけ、飼育環境の改善や餌となるミミズの繁殖を行うなど、研究の磨き上げに日々探究心を燃やす皆さんからお話いただきます。

**パネルディスカッション**

パネラー 上田 勝彦 氏 及び 取組発表者

社会課題と持続可能性について、世界の教習が熟考を重ねて2015年にまとめたものがSDGsです。国内外、道内の課題を理解し、解決のための研究、活動、事業を行っているパネリストの共通点を洗い出します。  
そこには、気づきと行動、そして連携・協働(パートナーシップ)があります。パネリストの活動を振り返り、その気づき、行動、連携・協働がどのように進められたかについて、確認していきます。そして、すべての人が今日から取り組める「Think Globally, Act Locally」について意見交換を行います。

アンケートはこちら

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

【2024.1.25発行】

北海道SDGs推進ネットワークからのお知らせ

\*\*\*\*\*

1 ネットワーク会員からのお知らせ  
「先進企業の取組に学ぶSDGs経営セミナー」を開催します!

\*\*\*\*\*

-----

1 ネットワーク会員からのお知らせ  
「先進企業の取り組みに学ぶSDGs経営セミナー」を開催します!

-----

一般社団法人中小企業診断協会北海道SDGs研究会では、企業によるSDGsの取組をさらに広げていくため、「先進企業の取り組みに学ぶSDGs経営セミナー」を2024年1月29日(月)に開催します。

このセミナーでは、参加者の皆様がSDGsを経営に取り込んでいく契機となるよう、イオン北海道株式会社様、リコージャパン株式会社様及び株式会社札幌丸井三越様から、SDGsに関する先進的な取組をご紹介します。

参加費は無料で、当日までお申込み可能です。  
たくさんの方のご来場をお待ちしております。  
<https://sdgs-seminar2024.peatix.com/>  
※お申込みはこちらからお願いします。

<開催概要>  
日時：2024年1月29日(月) 15:00～17:00 (開場14:30)  
会場：北洋大通センタービル4Fセミナーホール(札幌市中央区大通西3丁目7番地)  
定員：120名 (※オンラインでの配信はいたしません)  
参加費：無料

## 〇メールマガジンの内訳

- ・イベント告知:8件(女性活躍セミナー、ワークショップ開催など)
- ・道庁からのお知らせ:3件(ネットワーク加入方法の改正など)

北海道SDGs推進サポート制度の運用：ネットワーク会員企業を対象に無償のSDGs診断を提供し、道内企業のSDGsの取組促進のきっかけとする。(R4年10月開始：これまでに8件の利用)

